

NEWS RELEASE

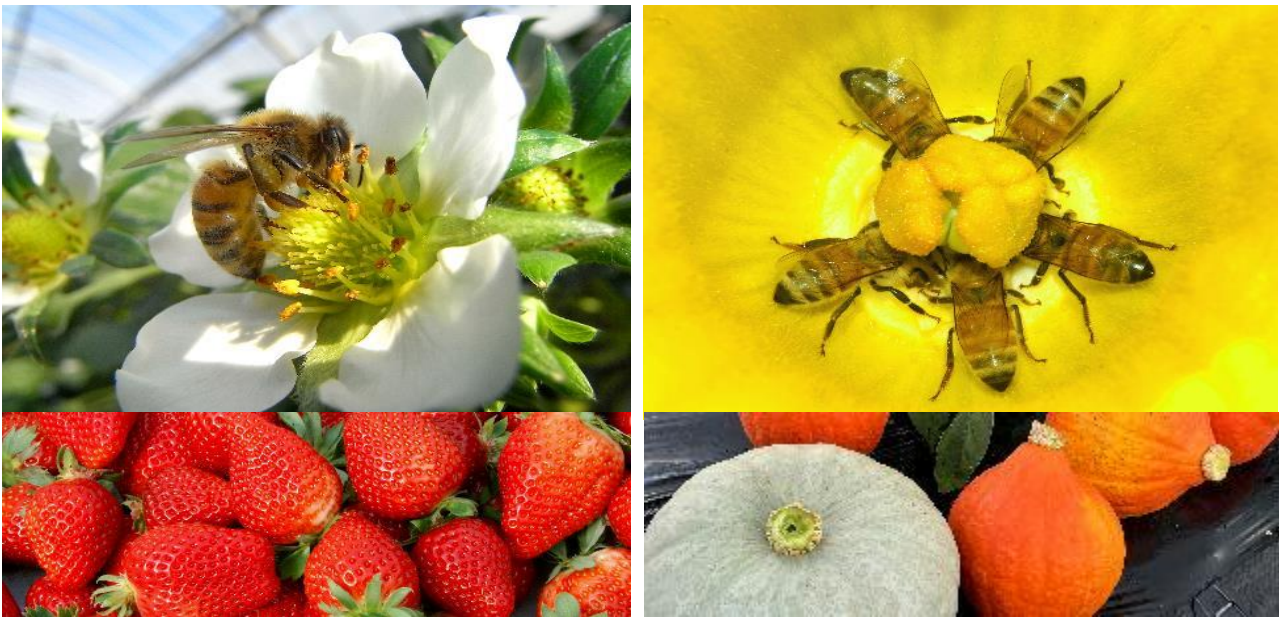
フジフィルム スクエア 企画写真展

ミツバチはこんなに楽しい！

—小さな生き物の大きなチカラ—

【同時開催】夏休み自由研究イベント 知ってビックリ！ミツバチの世界

2026年6月



やがて赤い実がなる、白いイチゴの花にやってきたミツバチ（左）
カボチャの花の中で蜜を集めるミツバチたち（右）

©佐々木正己

2026年8月14日（金）-9月10日（木）

会場：フジフィルム スクエア

入館無料

■ 写真展の見どころ

- ・ミツバチを50年以上研究する玉川大学名誉教授の佐々木正己氏が、学術的な観点で撮影し続けた膨大な写真から、生物学者ならではの視点で厳選したミツバチの生態に迫る写真を展示します。
- ・夏休み自由研究イベントとして、「ミツバチの体のしくみ」や、「花とハチの世界」をテーマにした講演会や、都市養蜂を行う「TBS赤坂みつばちプロジェクト」によるクイズを交えた教室「オールBEE感謝祭」を開催。
- ・『日経サイエンス』で掲載されたハチの最新研究や、東京ミッドタウン（六本木）周辺の蜜源マップやミツバチが好む季節ごとの花のご紹介など、多方面からミツバチの世界へご案内します。

■ 写真展概要

フジフィルム スクエアでは、ミツバチの生態やミツバチを取り巻く環境について、写真やパネルを通じて楽しく学べる写真展「ミツバチはこんなに楽しい！—小さな生き物の大きなチカラ—」を開催いたします。

ミツバチはハチミツを生産するだけでなく、多くの果物や野菜、ナッツ類の受粉にかかわり、私たちの暮らしを支えています。本展ではそんなミツバチ研究の第一人者である佐々木正己氏（玉川大学名誉教授）が長年撮影してきた普段見ることのできない貴重なミツバチの姿と花の写真や解説パネルを展示いたします。

また、都市養蜂の先駆けとして赤坂にある株式会社TBSホールディングス（以下「TBS」）が2011年に開始した「TBS赤坂みつばちプロジェクト」の軌跡を記した『ミツバチはこんなに楽しい！ 人と街を育てる都市養蜂プロジェクト』（日経サイエンス社刊）の編著者である高橋進氏が本展を監修いたします。赤坂をめぐる生物多様性とミツバチの活動を紹介するとともに、都市養蜂の現状についてもわかりやすく解説いたします。

「小さな生き物の大きなチカラ」をご体感いただけるよう、写真展開催期間中に親子で楽しめるミツバチ教室や講演会などのイベントも多数開催いたします。ぜひご来場ください。

■ 開催概要

写真展名：フジフィルム スクエア 企画写真展

ミツバチはこんなに楽しい！—小さな生き物の大きなチカラ—

【同時開催】夏休み自由研究イベント 知ってビックリ！ミツバチの世界

開催期間：2026年8月14日（金）-9月10日（木）会期中無休

（開館時間：10:00～19:00・最終日16:00まで・入館は終了10分前まで）

※ 写真展はやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。

会場：フジフィルム スクエア内、富士フィルムフォトサロン 東京 スペース3

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン ミッドタウン・ウエスト1F）

TEL 03-6271-3351（受付時間：平日 10:00～18:00）

URL <https://fujifilmsquare.jp/>

※ 写真展情報は、開催日の前月からフジフィルム スクエアウェブサイトにて、ご案内しています。

※ 祝花はお断りいたします。



入館料：無料 ※ 企業メセナとして実施しており、より多くの方に楽しんでいただくために入館無料にしております。

作品点数：A3サイズ等、カラー、約25点（予定）

・デジタルによる作品。

・展示作品は、描写性の高い富士フィルム製品「銀写真プリント」を使用。

・解説パネル約5点と動画1点。（予定）

主催：富士フィルム株式会社

企画協力：株式会社TBSホールディングス 株式会社日経サイエンス

後援：一般社団法人養蜂産業振興会 東京都養蜂協会
赤坂まちづくり代表会議 六本木商店街振興組合
港区教育委員会 世田谷区教育委員会

監修：高橋 進（生物多様性コミュニケーター）

■ 撮影者のプロフィール

佐々木正己（ささき まさみ）

玉川大学名誉教授。玉川大学農学部でミツバチの女王分化を卒論テーマとしたのがミツバチとの出会い。東京農工大学と東京大学の大学院で、それぞれ寄生植物特異性と体内時計について研究の後、母校に戻り、ミツバチの社会性機構を中心に研究。農学部長、農学研究科長、学術研究所長などを経て退職。現在は同大名誉教授。一般社団法人養蜂産業振興会代表理事。著書に『養蜂の科学』『二ホンミツバチ』『蜂からみた花の世界』などがある。



■ 監修者のプロフィール

高橋 進 (たかはし すずむ)

生物多様性コミュニケーター。東京農業大学造園学科(現造園科学科)卒業。株式会社東京放送(現株式会社TBS ホールディングス)にアナウンサーとして入社し、報道・情報系番組で活躍。その後、番組制作、企画事業部、宣伝部、総務局に勤務。2007年より環境対策に携わり、CSR推進部で生物多様性授業・SDGs関連事業を担当。2023年同社を退職。生き物文化誌学会常任理事、山階鳥類研究所理事、進化生物学研究所評議員、日本造園学会会員、東京都養蜂協会会員、日本生態系協会ビオトープ管理士。

『ミツバチはこんなに楽しい！
人と街を育てる都市養蜂プロジェクト』(日経サイエンス社刊)



■ 企画協力会社 ウェブサイト

TBS赤坂みつばちプロジェクト

ウェブサイト : <https://www.tbs.co.jp/csr/akasakamitsubachi/>
Instagram : @tbs_akasaka_mitsubachi_project

日経サイエンス

ウェブサイト : <https://www.nikkei-science.com/>
Instagram : @Nikkeiscience

■ 写真展併催イベント (参加無料)

1. 「オールBEE感謝祭」 by TBS赤坂みつばちプロジェクト

内容 : TBS「オールスター感謝祭」がスタジオを飛びだして、当館に登場！？ミツバチと地球環境について楽しく学んで、生物多様性のシンボル「ミツバチ」に関する早押しクイズにスマートフォンを使って挑戦しましょう。

日時 : 8月14日(金) 14:00-15:00 (受付開始13:30)

講師 : 小林豊(元TBSアナウンサー) 谷ちぐさ(「TBS赤坂みつばちプロジェクト」養蜂家)

申込 : 事前予約制(先着順) 定員100名(展示会場2階 座席あり)

申込フォームまたは、お電話・会場でのお申し込み

- 申込期間 : 7月2日(木) 10:00~ 8月12日(水) 23:59まで
 - 申込フォーム : https://fm.fujifilm.jp/form/pub/sen/square2608_3talk
 - お電話・会場 : TEL 03-6271-3350 (受付時間 : 10:00~18:00)
- 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 フジフィルム スクエア
- ※スマートフォンをご持参ください。通信料はご自身の負担となります。
※通信環境など諸事情によりクイズにご参加いただけない場合があります。
※企画内容は変更になる場合があります。



2. 講演会「ミツバチQ&A」(小中学生と保護者向け)

内容 : 「働きバチはオス？メス？」「寿命はどれくらい？」「何を食べているの？」など、子どもたちのミツバチに関する疑問にお答えします。ご予約の際に質問事項を募集いたします。

日時 : 8月15日(土) 10:30-11:30 (受付開始10:00)

講師 : 高橋 進(生物多様性コミュニケーター)

申込 : 事前予約制(先着順) 定員150名(展示会場2階 座席あり)

申込フォームまたは、お電話・会場でのお申し込み

- 申込期間 : 7月2日(木) 10:00~ 8月12日(水) 23:59まで
 - 申込フォーム : https://fm.fujifilm.jp/form/pub/sen/square2608_4talk
 - お電話・会場 : TEL 03-6271-3350 (受付時間 : 10:00~18:00)
- 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 フジフィルム スクエア



3. 講演会①「花とハチの世界」(大人向け)
講演会②「ミツバチの体のしくみ」(大人向け)

内容：講演会①

ミツバチは四季折々の花を回り、植物の受粉を媒介するなどして花とともに生きています。花の中の蜜や花粉はどのようになっているのかなど、ミツバチの驚きの世界をご案内します。

講演会②

体長わずか1センチ、体重0.1gの働きバチ。小さな体には女王バチや幼虫の世話をし、外部の環境を捉えて蜜を集めるための機能が詰まっています。そのしくみを解説します。

日時：8月15日(土) ①13:30-14:30(受付開始13:00)

②14:45-15:45

講師：佐々木正己(玉川大学名誉教授)

申込：事前予約制(先着順)定員150名(展示会場2階 座席あり)

申込フォームまたは、お電話・会場でのお申し込み

- 申込期間：7月2日(木) 10:00～8月12日(水) 23:59まで
 - 申込フォーム：https://fm.fujifilm.jp/form/pub/sen/square2608_5talk
 - お電話・会場：TEL 03-6271-3350(受付時間：10:00～18:00)
- 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 フジフィルム スクエア



4. 「新体験！顕微鏡で見るミツバチ」(ミツバチマニア向け)

内容：ミツバチの体の内外の構造や花のしくみを、デジタル顕微鏡を用いて大型スクリーンにクローズアップし映しだしながら解説いたします。

日時：8月16日(日) 14:30-16:00(受付開始14:00)

講師：佐々木正己(玉川大学名誉教授)

申込：事前予約制(先着順)定員150名(展示会場2階 座席あり)

申込フォームまたは、お電話・会場でのお申し込み

- 申込期間：7月2日(木) 10:00～8月12日(水) 23:59まで
 - 申込フォーム：https://fm.fujifilm.jp/form/pub/sen/square2608_6talk
 - お電話・会場：TEL 03-6271-3350(受付時間：10:00～18:00)
- 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 フジフィルム スクエア



5. 「東京ミッドタウン(六本木)ミツバチが好むお花探しウォーキング」

内容：TBSで飼われているミツバチは赤坂周辺の花にもやってきて、蜜集めをしています。どんな蜜源植物があるか、探しに出かけてみましょう！

日時：8月15日(土)・16日(日) 各日17:00～30分程度

講師：佐々木正己(玉川大学名誉教授)

申込：予約不要・定員なし

※雨天時は中止となり、ギャラリートークに変更します。

6. ギャラリートーク

内容：養蜂家・高橋和子氏の「観察箱で見るミツバチ教室」と「なぞとき！8の字ダンス」、農研機構の前田太郎氏、岸茂樹氏による「虫がよろこぶ花」を紹介します。

日時：養蜂家 高橋和子氏 8月19日(水)・26日(水)

農研機構 前田太郎氏 岸茂樹氏 8月23日(日)・30日(日)

各回13:00～30分程度

申込：予約不要・定員なし(展示会場内 立ち見)

7. 「ミツバチ広場」を開設

8月14日（金）・15日（土）・16日（日）のイベント開催期間中、当館2階のイベント会場にてミツバチに関する最新の研究資料や書籍を自由に閲覧いただけるスペースを開設いたします。ミツバチが子育てをし、ハチミツや花粉を貯める巣や、ハチミツを採る際に着用する養蜂着なども併せて展示いたします。

日時：8月14日（金）・8月15日（土）・16日（日）10:00～19:00（入場は終了10分前まで）

【イベントに関する注意事項】

- ※ 1.2 3.4.は、フォームでの申込後、自動返信メールを送信しています。squareinfo@webcas.netからのメールを受け取れるよう、設定してください。イベント参加券の発送はございません。念のため、申込内容をお手元に保存してください。
- ※ 1.2 3.4.は、申込人数が定員数になり次第、受付を終了いたします。満席の場合は当日受付をいたしません。予めご了承ください。
- ※ 参加をキャンセルする場合は、必ず事前にお電話をください。無断欠席の場合、次回以降の参加をお断りする場合がございます。
- ※ イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。
- ※ イベントの様子は、記録目的で写真撮影させていただきます。フジフィルム スクエアの活動を紹介するパンフレット及び報告書などの印刷物、ウェブサイト、メールニュース、SNS等に掲載させていただく場合がございます。予めご了承ください。

<来館記念プレゼント>

写真展特製トレーディングカードをプレゼント！

内容：展示期間中、会場にて本展に関するアンケートに回答していただいた方に、
本展特製トレーディングカードをプレゼントいたします。【一般向け】

申込：予約不要・定員なし（お一人様1枚まで、絵柄はお選びいただけません）

※枚数に限りがありますため、在庫が無くなり次第終了いたします。

- ※ イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。
- ※ イベントの様子は、記録目的で写真撮影させていただきます。フジフィルム スクエアの活動を紹介するパンフレット及び報告書などの印刷物、ウェブサイト、メールニュース、SNS等に掲載させていただく場合がございます。予めご了承ください。

■ 出展作品の一部（予定）



ボリジでの蜜集め ©佐々木正己



ヒナゲシでの花粉集め ©佐々木正己



ミツバチが集めた花蜜は、
熟成・濃縮した後ワックスで蓋をする
©佐々木正己



集めた花粉を飛びながらダンゴにする（上）
花粉ポケットに花粉ダンゴが成型されるまで（下）
©佐々木正己

■ お問い合わせ先

[写真使用についてのお願い]

- ①本写真展の告知以外にはご使用にならないでください。また、使用終了後は、写真データを破棄ください。
- ②トリミングはお控えください。③クレジット表記がある場合は明記ください。④写真の上に文字は載せないでください。

FUJIFILM SQUARE

写真を中心とする富士フィルムのフォトギャラリー&ショップ。入館無料で、どなたでもお気軽にご覧いただけます。クオリティの高いさまざまなジャンルの写真を展示する富士フィルムフォトサロン、写真とカメラの歴史を学べる写真歴史博物館の他、最新の富士フィルム製品をご体験いただけるコーナー、さらには、スキンケア・サプリメント商品の販売を行うショップもあり、幅広い層の方にお楽しみいただける施設です。年中無休（年末年始を除く）、入館無料。



MEGENAT AWARDS 2025

「フジフィルム スクエア」の活動は、公益社団法人企業メセナ協議会主催の「メセナアワード 2025」において、優秀賞 – 写真文化の継承と若手写真家の育成 – を受賞しました。①「富士フィルムフォトサロン」の運営、②「写真歴史博物館」の運営、③「若手写真家応援プロジェクト」の実施、④「フジフィルム・フォトコレクションⅡ」の収蔵・展示の4つの活動が総合的に評価されたものです。

*生き物や自然環境に関する写真展を通じて、SDGs (Sustainable Development Goals) について考えるきっかけにしていただければ幸いです。SDGsの目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標15「陸の豊かさを守ろう」に掲げられた取り組みは、本展に通じるものです。



■ 富士フィルムグループの長期目標の設定について

持続可能な開発目標 (SDGs^{*1}) やパリ協定^{*2} など、社会課題解決を目指した国際的な長期目標の達成に向け、その重要なプレーヤーとして、企業への期待がますます高まっています。当社のCSR計画「Sustainable Value Plan 2030 (SVP2030)」では、こうしたグローバルな目標達成への貢献を目指し、2030年度をターゲットとした長期目標を設定しています。富士フィルムグループは、SDGsの17の目標のうち、下記11項目について目標達成に向けて大きく貢献できると考えており、具体的な取り組みを進めています。

エスディーゼーエス サステイナブル ディベロップメント ゴールズ

*1 SDGs (Sustainable Development Goals) : 2015年に国連総会で採択された、2030年までに国際社会が社会課題として取り組むべき「持続可能な開発目標」。貧困、不平等・不正義の是正、健康、教育、働きがい、気候・環境など17の目標と169のターゲットが定められている。

*2 パリ協定 : 2015年にパリで開催された第21回気候変動枠組条約締約国会議 (COP21) で採択された、気候変動抑制に関する多国間の国際的な合意協定。地球の気温上昇を産業革命前から2℃未満に抑えることが掲げられている。

富士フィルムグループが主に貢献するSDGsの目標

